

令和4年度宇城市一般会計補正予算（第8号）の概要

1. 予算規模

歳入歳出予算

補正前の予算現計	358 億 93 百万円	（一般財源 207 億 91 百万円）
補正予算（第8号）	1 億 98 百万円	（一般財源 △ 4 億 78 百万円）
補正後の予算現計	360 億 91 百万円	（一般財源 203 億 13 百万円）

2. 補正内容

年度末までの最終的な予算執行を見込み、人件費の増減や入札等による執行不用額の減額、国の補正予算の成立等により新たに発生した財政需要に対して増額対応を行うもの。また、国の補正予算に関連した継続費の追加、年度内に支出を終えることが難しい建設事業などの繰越明許費や年度当初から履行開始が必要な契約又は年度をまたがる契約に係る債務負担行為、建設事業の財源となる地方債の追加等を併せて行うもの。

3. 歳入歳出予算の概要

（1）歳出の補正額（主に増額）

① 民生費 △ 3 億 97 百万円

○ 生活困窮者自立支援事業	500 万円
○ 送迎用バス安全装置導入支援事業補助金	216 万円
* 熊本県低所得の子育て世帯生活支援特別給付金	2,330 万円
・ 障害福祉サービス等給付費	3,200 万円
・ 保育所等整備事業補助金	△ 2 億円 など

② 農林水産業費 △ 2 億 19 百万円

○ 新規就農者確保緊急対策事業補助金	39 万円
・ 農地利用効率化等支援事業補助金	427 万円
・ 有害鳥獣駆除業務委託料	314 万円 など

③ 土木費 1 億 31 百万円

○ 道路維持補助事業	1 億 3,640 万円
○ 道路新設改良補助事業	1 億 3,415 万円
○ 橋りょう維持補助事業	3,250 万円 など

④ 教育費 11 億 77 百万円

⊗ 感染症流行下における学校教育活動体制整備事業	1,890 万円
○ 松橋中学校建替事業	8 億 2,057 万円
（仮設校舎建設・校舎棟改築・外構等整備・旧校舎棟解体工事 他）	
○ 小川中学校建替事業	4 億 2,751 万円 など
（グラウンド整備・旧校舎解体工事）	

裏面につづく

※ 計数はそれぞれ四捨五入を行っているため、端数において合計と合致しない場合があります。

※ 「*」は、コロナ対策、原油価格・物価高騰対応等に関するもの

※ 「○」は、国の補正予算（第2号）に関するもの

(2) 歳入の補正額（主なもの）

① 地方消費税交付金	<u>2億54百万円</u>	※ 県通知等による増額見込み
② 国庫支出金	<u>1億78百万円</u>	※ 国の補正予算（第2号）による増額 など
③ 繰入金	<u>△ 11億12百万円</u>	※ 財政調整基金繰入金の減額 など
④ 諸収入	<u>2億88百万円</u>	※ 熊本地震復興基金交付金清算金の増額 など
⑤ 市債	<u>6億42百万円</u>	※ 国の補正予算（第2号）による増額 など

4. 継続費の追加

- 小川中学校グラウンド整備事業
- 松橋中学校校舎建替事業

5. 繰越明許費の追加等

- ・生活困窮者自立支援事業 ほかに28件
(追加26件、変更3件)

6. 債務負担行為の追加等

- ・本庁舎消防設備保守点検業務委託 ほかに20件
(追加9件、変更12件)

7. 財政調整基金残高の見込み

財政調整基金残高（2月補正後予算ベース）

① 令和3年度末現在高（決算額）	95億57百万円
② 令和4年度増減額（予算額）	△ 7億71百万円
うち 基金繰入（取崩し）額	(△ 7億73百万円)
うち 基金積立（元金利子・運用益）	(2百万円)
③ 前年度決算剰余金処分積立額	4億39百万円
④ 令和4年度末現在高見込額（①+②+③）	92億25百万円
前年度比	(△ 3億32百万円) ④-①

8. 市債残高の見込み

市債残高（2月補正後予算ベース）

① 令和3年度末現在高（決算額）	427億82百万円
② 令和4年度増減額（予算額）	9億29百万円
うち 市債発行額（現年分）	(42億16百万円)
うち "（繰越分）	(10億69百万円)
うち 市債元金償還額	(△ 43億56百万円)
③ 令和4年度末現在高見込額（①+②）	437億11百万円
前年度比	(+ 9億29百万円) ③-①

以 上

※ 計数はそれぞれ四捨五入を行っているため、端数において合計と合致しない場合があります。

※「*」は、コロナ対策、原油価格・物価高騰対応等に関するもの

※「○」は、国の補正予算（第2号）に関するもの